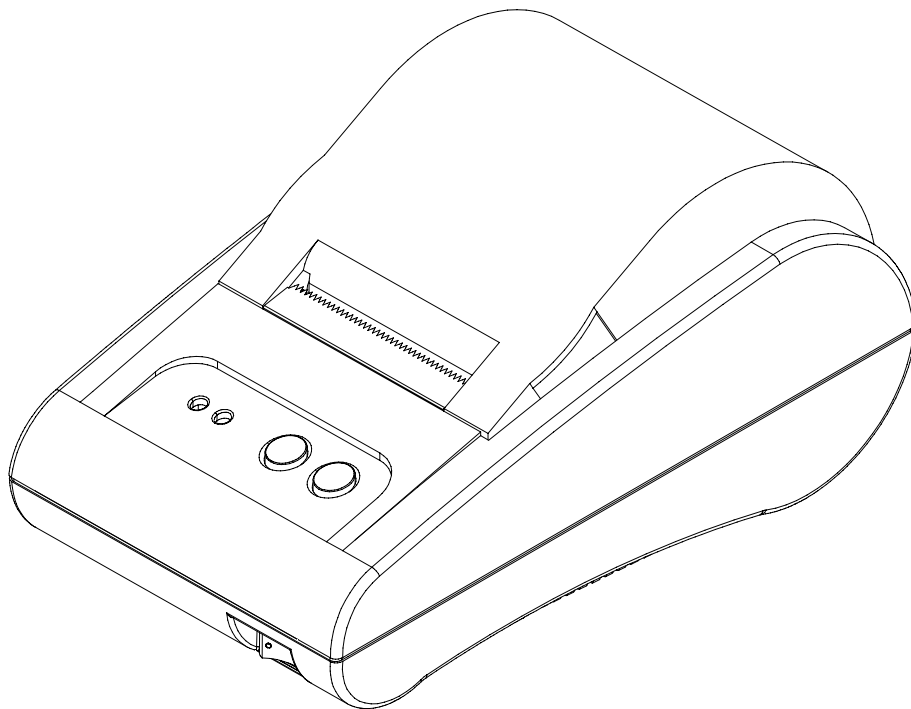
使用取扱説明書

STP-103II

サーマルプリンタ

改訂版**1.00**

http://www.bixolon.com

■ 安全に関する注意事項

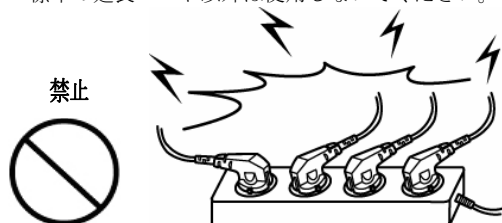
この機器を使用する際、危険または物質的損傷を避けるため以下の安全規定に従ってください。

警告

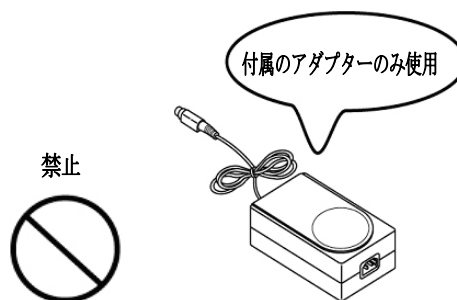
指示に従わないと、重大なケガまたは死につながる場合があります。

延長コードに複数の製品を接続しないでください。

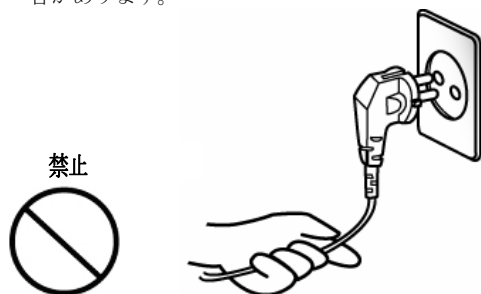
・ 過熱および火災を引き起こす場合があります。
・プラグが濡れたり汚れたりしている場合は、拭いてからご使用ください。
・プラグが差し込み口に完全に適合しない場合は、無理に差し込まないでください。
・ 標準の延長コード以外は使用しないでください。

禁止

付属のアダプター以外は使用しないでください。

・ 別のアダプターを使用すると危険です。

禁止

プラグを抜くときは、ケーブルを引っ張らないでください。

・ ケーブルを損傷し、火災やプリンターの故障につながる場合があります。

禁止

外装はお子様の手の届かない場所に保管してください
。

・ プラスチック袋を頭にかぶり、窒息することがあります。

禁止

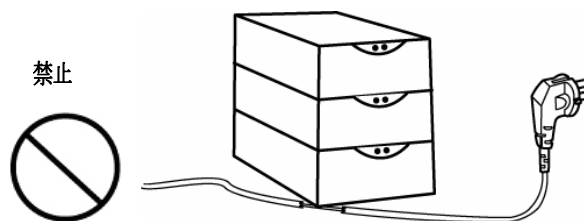
濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。

・ 感電する場合があります。

禁止

ケーブルを無理に曲げたり、重い物の下に置かないでください。

・ ケーブルを損傷して火災を引き起こす場合があります。

禁止

注意

指示に従わないと、ケガをしたり、装置を損傷したりする場合があります。

プリンターからの異常な煙、臭気、音に気が付いたら、以下を行ってからプラグを抜いてください。

・ プリンターの電源を切り、本体からプラグを抜く。
・ 煙が消えたら、販売店に修理を依頼する。

プラグを抜く

乾燥剤はお子様の手の届かない場所に保管してください。

・ 誤って口に入れる場合があります。

プリンターは安定した場所に設置してください。

・ プリンターが落下すると、破損したり、ケガをしたりすることがあります。

認証された付属品以外は使用しないでください。プリンターおよび付属品を分解、修理、改造は行わないでください。

・ 保守が必要な場合は、販売店に連絡してください。
・ オートカッターの刃に触れないでください。

分解禁止

プリンターに水やその他異物が入らないようにしてください。

・ 万が一入った場合は、電源を切り、プラグを抜いてから販売店に連絡してください。

禁止

プリンターが故障した場合は、使用しないでください。火災や感電を引き起こす場合があります。

・ 電源を切り、プラグを抜いてから販売店に連絡してください。

プラグを抜く

この機器は企業による使用を目的とした電磁波対応機器として登録されており、ユーザおよび販売者には注意が必要です。この製品を間違って購入あるいは販売した場合は、家庭用製品と交換してください。

当社では製品の機能および品質を改善するためにつねに努力を重ねています。

このため、製品仕様および使用取扱説明書の記載内容は予告なしに変更となることがあります。

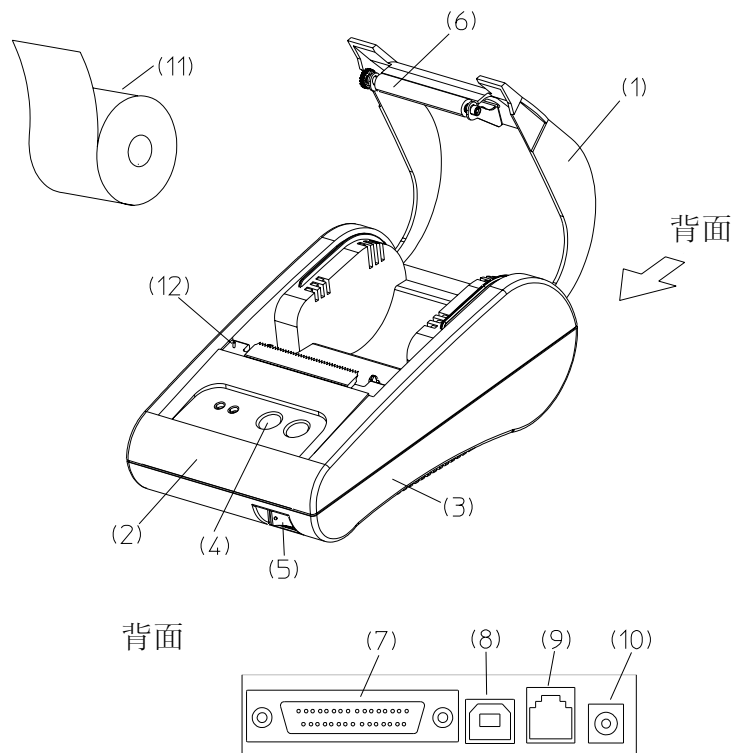
■ 廃電気・電子機器 (WEEE)

製品または製品取扱説明書上のこのシンボルは、その製品が他の家庭廃棄物とともに処理してはならないものであることを示しています。廃棄物の不適切な処分により環境や人体に害が及ぶことのないよう、このシンボルのついた製品はほかのゴミとは分別し、責任をもってリサイクルを行うことで資源の持続可能な再使用を推進してください。この製品を安全にリサイクルするための場所や方法については、製品をご家庭でご利用の場合は購入元の販売店もしくはお住まいの地域の市役所などにお問い合わせください。ビジネスユーザのみなさまは、取引業者にご連絡のうえ、購入時の条件などをご確認ください。この製品はほかの事業系ゴミとは分別して処分してください。

■ ラベル資材: PET

■ 製品の概要

* 各部の名称

(1) トップカバー
(2) ケース前面
(3) ケース底部
(4) コントロールパネル
(5) 電源スイッチ
(6) ローラー
(7) 通信コネクタ
(8) USB
(9) DKターミナル
(10) 電源ターミナル
(11) ペーパー
(12) 感知スイッチ

STP-103IIロールプリンタは金融機器や周辺機器、ECR、POSなどのほかの電子機器と併用できるように設計されています。

主な機能は以下のとおりです。

1. 高速印刷

2. 低ノイズサーマルプリンタ

3. RS-232シリアルインターフェースおよびパラレルインターフェース

4. プリント中にデータバッファによるデータ受信が可能です。

5. DIPスイッチによる印刷濃度選択が可能です。

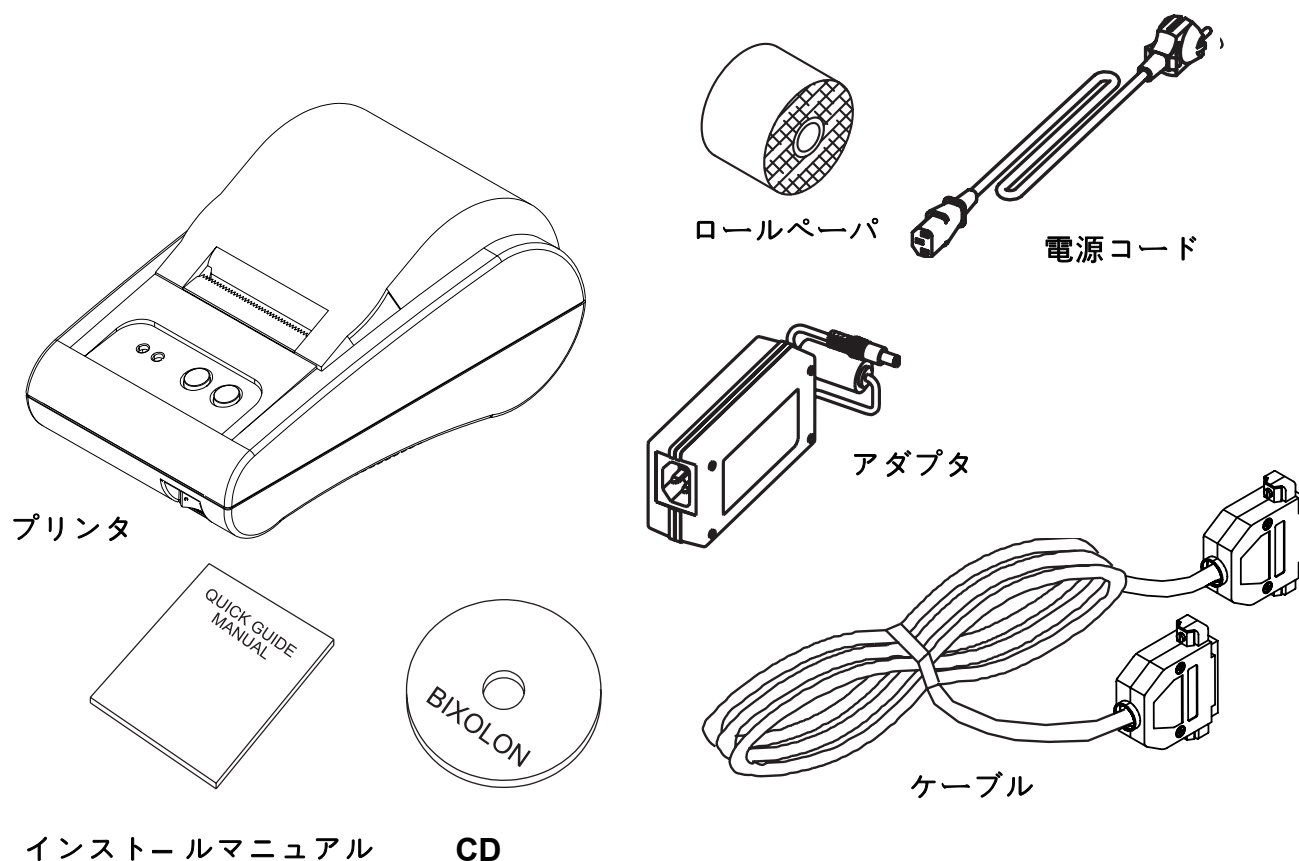
STP-103II使用前にはこの使用取扱説明書をよくお読みください。

※ 注意
ソケットの受け口は機器の近く、手の届きやすい場所に置いてください。

■ 目次

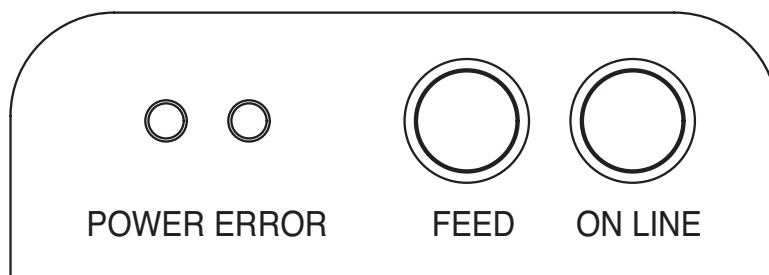
1. プリンタの設置よび基本の指示

1-1 開梱

以下の梱包部品を確認し、部品の欠損があった場合は、代理店にご連絡ください。

1-2 設置場所

熱源や直射日光の当たる場所への設置は避けてください。
高湿の場所は避けてください。
製品は平らな場所で使用・保管し、衝撃の加わるような場所は避けてください。
使用しやすいよう、プリンタ周辺には十分なスペースをとってください。

1-3 オペレーションコントロールパネル

コントロールパネルにはボタンとライトがそれぞれ2つあります。

ボタン(Buttons)
ボタンは用紙フィード用とオンライン機能用です。

オンライン(ON LINE)
オンラインボタンを押すと、コンピュータからデータを受信します。

フィード(FEED)
フィードボタンを押すと1行印刷します。
フィードボタンを押し続けると印刷を続けます。
フィードボタンはオンラインボタンがオフの時に使用できます。

ライト(Lights)
ライトはプリンタの状態を表示します。

電源(緑) **POWER** (green)
プリンタの電源がオンになっている時に点灯します。

エラー(赤) **ERROR** (red)
用紙切れの時に点滅します。
また、用紙切れセンサーが作動している時にも点滅します。

2. ケーブルの接続

2-1 ACアダプタの接続

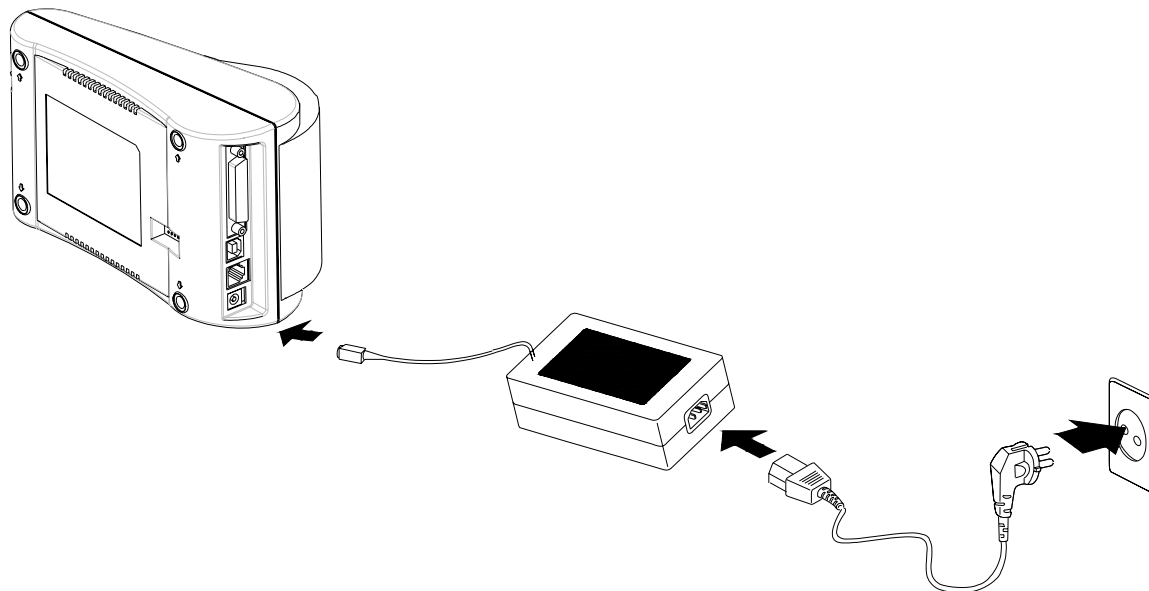
プリンタと一緒にオプションのACアダプタをご使用ください。

※ 警告
間違った電源デバイスを使用すると火災や感電の原因となることがあります。

※ 注意
電源をオン・オフする際には電源デバイスが電源ターミナルに接続されていることを確認してから行ってください。プリンタおよび電源デバイスの故障の原因となることがあります。

2-1-1 プリンタの電源スイッチがオフになっていて、電源デバイスが電源ターミナルに接続されていないことを確認してください。

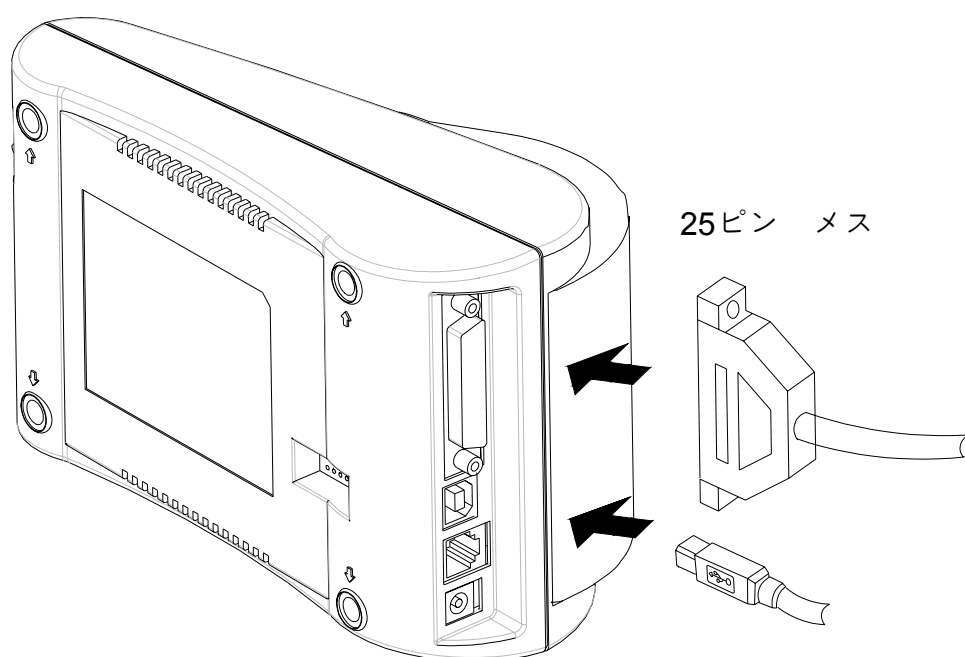
2-1-2 電圧が機器に合ったものであることを確認してください。

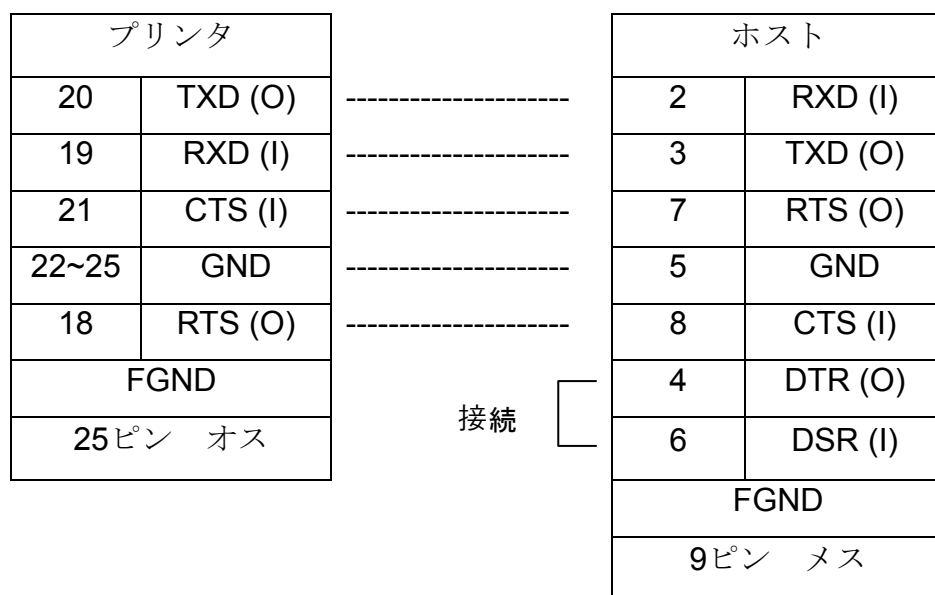
2-1-3 電源デバイスのDCケーブルコネクタをプリンタの電源コネクタに下図のように接続してください。

2-1-4 ADアダプタの電源コードをプリンタの電源ターミナルに接続してください。

※ 注意
DCケーブルコネクタを取り外す際は、コネクタをしっかりと持ち、矢印の方向に向かって水平にケーブルを引っぱってください。電源コードが電源に接続されていないことを確認してください。

2-2 インターフェースケーブルの接続

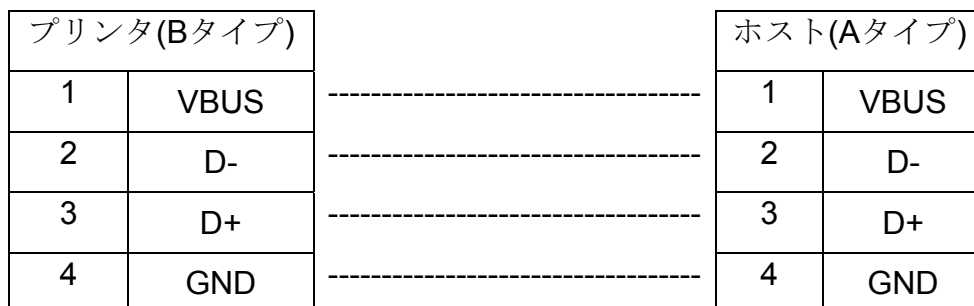
プリンタをコンピュータに接続するには、正しいシリアル、パラレルあるいはUSBインターフェースケーブルが必要です。

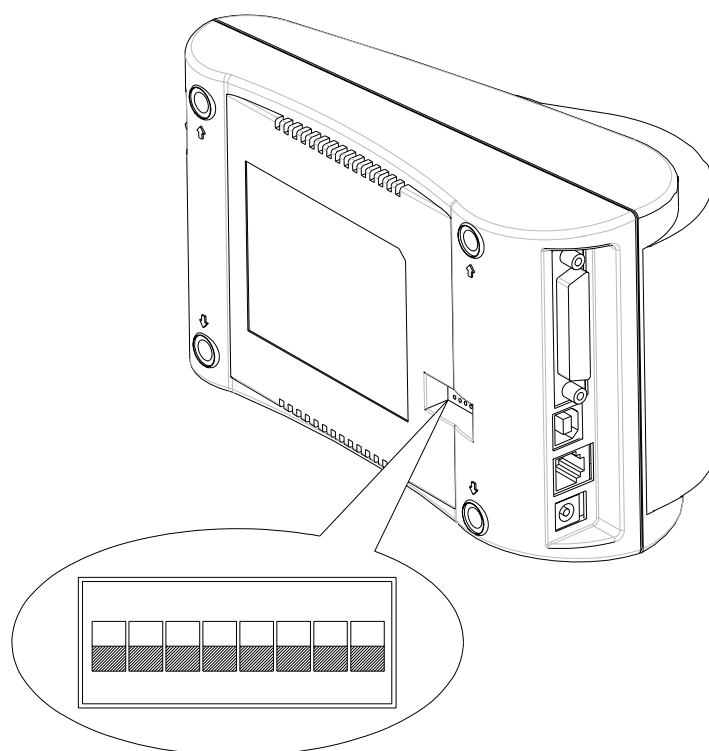
- コンピュータとプリンタ両方の電源がオフになっていることを確認し、ケーブルコネクタをプリンタのインターフェースコネクタに接続します。
- ケーブルコネクタ両端のネジを締めます
- ケーブルのもう一方の端をコンピュータに接続します。

2-2-1 STP-103IIのシリアルインターフェース

プリンタ			ホスト	
20	TXD (O)	---------------------	2	RXD (I)
19	RXD (I)	---------------------	3	TXD (O)
21	CTS (I)	---------------------	7	RTS (O)
22~25	GND	---------------------	5	GND
18	RTS (O)	---------------------	8	CTS (I)
FGND		接続	4	DTR (O)
25ピン　オス			6	DSR (I)
			FGND	
			9ピン　メス	

2-2-2 STP-103IIのパラレルインターフェース

プリンタ		ホスト	
1	/STROBE (I/O)	1	/STROBE (I/O)
2	DATA0 (I/O)	2	DATA0 (I/O)
3	DATA1 (I/O)	3	DATA1 (I/O)
4	DATA2 (I/O)	4	DATA2 (I/O)
5	DATA3 (I/O)	5	DATA3 (I/O)
6	DATA4 (I/O)	6	DATA4 (I/O)
7	DATA5 (I/O)	7	DATA5 (I/O)
8	DATA6 (I/O)	8	DATA6 (I/O)
9	DATA7 (I/O)	9	DATA7 (I/O)
10	/ACK (I)	10	/ACK (I)
11	BUSY (I)	11	BUSY (I)
12	PE (I)	12	PE (I)
13	SLCT	13	SLCT
15	/ERROR (I)	15	/ERROR (I)
16~21	N.C	16	/INIT (O)
22~25	GND	18~25	GND
FGND		FGND	
25ピン オス		25ピン　オス	

2-2-3 STP-103IIのUSBインターフェース

プリンタ(Bタイプ)			ホスト(Aタイプ)	
1	VBUS	------------------------------------	1	VBUS
2	D-	------------------------------------	2	D-
3	D+	------------------------------------	3	D+
4	GND	------------------------------------	4	GND

3. DIPスイッチの設定

※ 注意
DIPスイッチの設定時はプリンタの電源を切ってください。ショートやプリンタの損傷原因となることがあります。
接続デバイスおよび印刷濃度の変更はDIPスイッチを使って設定します。

3-1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

3-2 各スイッチが'ON'になっていることを確認のうえ、ピンセットや尖ったものを使ってスイッチの設定を変更します。

3-3 スイッチの設定は下表を参照してください

SW	機能	ON	OFF	デフォルト
SW 1-1	ボーレート選択	* 表1参照		OFF
SW 1-2				OFF
SW 1-3				ON
SW 1-4	濃度	濃い	ノーマル	OFF
SW 1-5	手ぶれ	Xon / Xoff	DTR/DSR	OFF
SW 1-6	1行の文字数 (フォントA)	24 CPL	32 CPL	OFF
SW 1-7	フォント選択	* 表2参照		OFF
SW 1-8				OFF

[表1ボーレート設定]

送信スピード	SW 1-1	SW 1-2	SW 1-3	備考
2400 ボー	ON	OFF	OFF	
4800 ボー	OFF	ON	OFF	
9600 ボー	**OFF**	**OFF**	**ON**	デフォルト
19200 ボー	ON	OFF	ON	
38400 ボー	ON	ON	OFF	
57600 ボー	OFF	ON	ON	
115200 ボー	ON	ON	ON	

[表2フォント選択]

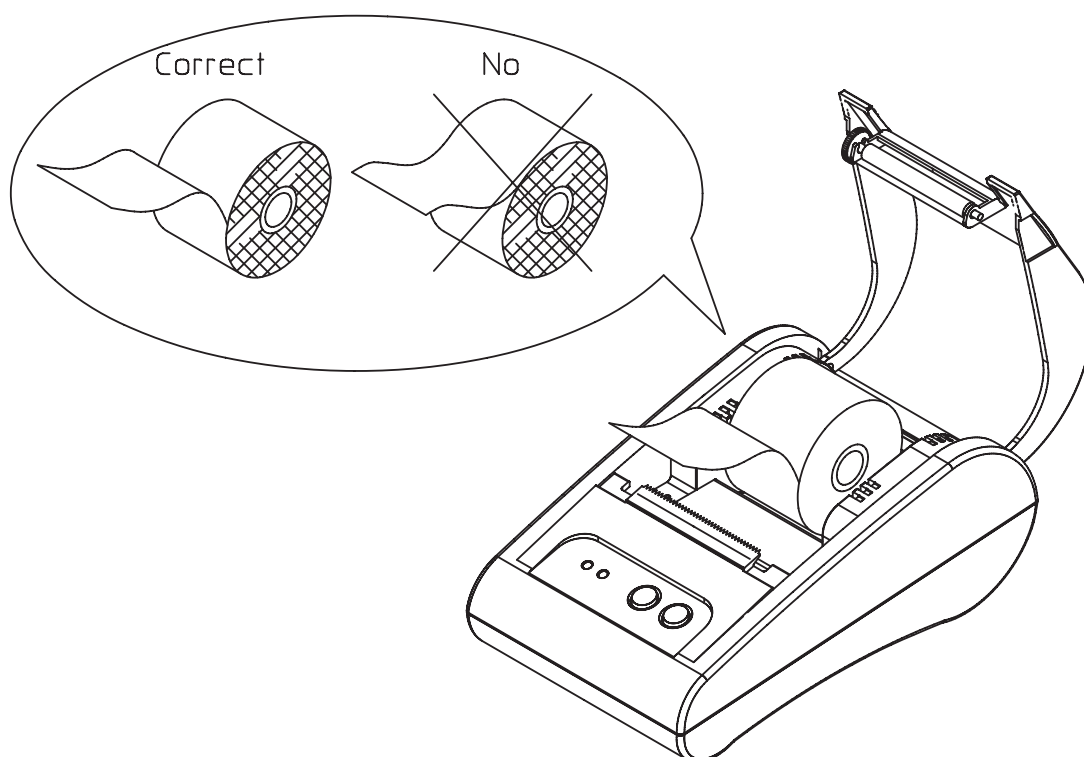
フォントサイズ	SW 1-7	SW 1-8	備考
フォント A 12x24	**OFF**	**OFF**	デフォルト
フォント B 9x17	ON	OFF	
フォント C 9x24	OFF	ON	
リザーブ	ON	ON	

4. ペーパーロールの取り付け

専用のペーパーをご利用ください。

※ 注意
ペーパー取り付け時はプリンタの電源をオフにしてください。

4-1 プリンタカバーを開け、使用済みのペーパーを引きだし外してください。

4-2 ロールを取り付ける際は、図のように正しい向きで取り付けてください。

4-3 ロールを引っぱり、ペーパーがプリンタ上部より引き出ているようにしてプリンタカバ–を閉じてください。

4-4 プリンタの電源をオンにしてください。

5. 自己診断

5-1 自己診断印刷

* 自己診断の開始

ロールを取り付け、カバーを閉じた後、ペーパーフィードボタンを押し続けたままプリンタの電源をオンにしてください。 自己診断が開始されます。
自己診断印刷では以下の情報を含むプリンタの現在の設定状況が印刷されます。

- ソフトウエアバージョンコントロール
- DIPスイッチ設定

* 準備モード

プリンタの現在の状況を印刷した後、プリンタは「フィードボタンを押してください」というメッセージを表示します。LEDが点滅し、プリンタはテスト印刷準備モードに入ります。

5-2 自己診断の終了

テスト印刷が終わると、プリンタは「** テスト終了 **」というメッセージを印刷し、テスト印刷の終了を表示します。自己診断が終わらない場合はプリンタを再起動してください。

6. 16進ダンプ

この機能を使うと、ユーザはプリンタに転送されるデータをそのまま見ることができます。この機能は、ソフトウエア上の問題を探知する際などに便利です。16進ダンプ機能をオンにすると、プリンタがコマンドとデータのすべてを16進法で印刷し、同時に特定のコマンドを探すためのガイドを表示します。

16進ダンプ機能を使うには以下を行います。

6-1 プリンタの電源をオフにし、カバーを閉じます。

6-2 フィードボタンとオンラインボタンを同時に押さえたままプリンタをオフにします。

6-3 プリンタは16進ダンプモードを開始します。

6-4 プログラムを実行しデータをプリンタに送信します。
　プリンタは受信するコードを2コラム形式で印刷します。最初のコラムには16進コードが、次のコラムには対応するASCII文字が表示されます。

```
1B  21  00  1B  26  02  40  40      . ! . . & . @ @
1B  25  01  1B  63  34  00  1B      . % . . c4. .
41  42  43  44  45  46  47  48      ABCDEFGH
```

- 対応するASCII文字がないコードについてはピリオド（.）が印刷されます。
- 16進ダンプ中は、**DLE EOT**および**DLE ENQ**以外のコマンドは使用できません。

6-5プリンタの電源をオンにすると、16進ダンプモードは終了します。

6-6 プリンタの電源を再度オンにすると、16進ダンプモードは解除されます。

7. 仕様

<table>
<tr><td colspan="2">プリント方式</td><td>サーマルラインプリンタ</td></tr>
<tr><td colspan="2">ドット密度</td><td>203Dpi (8ドット/mm)</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷幅</td><td>48mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">用紙幅</td><td>58.0±0.5mm</td></tr>
<tr><td colspan="2">1行の文字数</td><td>32 (フォント A) (12x24),
42 (フォント B) (9x17),
42 (フォント C) (9x24)</td></tr>
<tr><td colspan="2">印刷スピード</td><td>約2.75インチ／秒
70 mm/秒
（25℃/ 12.5%状況にて）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">用紙</td><td>使用する用紙の厚さ: 0.062 ~ 0.075mm</td></tr>
<tr><td>ペーパーロール直径 Ø60mm</td></tr>
<tr><td>ペーパーロールサイズ
- 内径 Ø12mm (0.47”)
- 外径 Ø18mm (0.71”)</td></tr>
<tr><td colspan="2">バッファサイズ</td><td>15K バイト</td></tr>
<tr><td colspan="2">SMPS入力電源</td><td>100~240 VAC</td></tr>
<tr><td rowspan="2">環境条件</td><td>温度</td><td>0 ~ 45℃ (動作時)
-20 ~ 60℃ (保管)</td></tr>
<tr><td>湿度</td><td>10 ~ 80% RH (動作時)
10 ~ 90% RH (保管)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">MCBF</td><td>メカニズム</td><td>30,000,000ライン</td></tr>
<tr><td>ヘッド</td><td>50km</td></tr>
</table>